桜川中学校だより　令和８年度　第４号

全力前進
～限界の一歩先へ～

令和8年７月１７日発行 文責　松本　雅彦

前期前半の振り返りを大切に！！
～自分を見つめ直し、次のステップへ～

本日をもちまして、前期前半が終了します。この３ヶ月で、お子さんの心身は着実に成長しました。ぜひここで一端立ち止まり、これまでの自分を見つめ直す時間をとってほしいと思います。できるようになったこと、感動したこと、まだまだ足りないことなど、自分を振り返ることで見えてくる成長と課題があるはずです。夏休みには、振り返りを通して見えてきたことに取り組み、さらなる成長の糧としてください。

特に３年生は、受験生としての夏休みが始まります。よく、「夏を制する者は受験を制す」と言われるとおり、この時期に取り組んだことは、秋以降の成績に必ず表れてきます。基礎学力の定着と苦手教科の克服、志望校に合格するために具体的な計画を立てる、夏休みだからできる時間の使い方を大切にしてほしいと思います。１・２年生の皆さんも規則正しい生活の中で、さまざまなことにチャレンジしてほしいと思います。

夏休み明けに、元気に登校してくる子どもたちを職員一同笑顔で迎えたいと思います。

保護者の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞお願いいたします。

地域学校協働活動
～地域の方々からたくさんのことを学んでいます～

桜川中学校の生徒は、温かい地域の皆様に見守られ、たくさんのことを学びながら成長しています。その中心となっているのが、桜川中学校学校運営協議会です。この会議では、地域と学校をどのようにつなぎ、子どもたちの成長を支えていくかについて話し合われています。ここでは、６月７月に行われた地域学校協働活動並びにそれ以外で予定されている生徒によるボランティア活動を紹介させていただきます。

１　裁縫（ミシン）ボランティア（６月９日・３０日に実施：２年生）

○　家庭科では、家にある布や着なくなった洋服等をリメイクして、自分だけのオリジナル作品を制作する活動に取り組みました。この授業では、多くのボランティアの皆様にミシンの使い方を中心とした裁縫指導をしていただきました。

２　着衣水泳講習会ボランティア（７月７日に実施：全学年）

〇　霞ヶ浦やたくさんの用水路がある桜川中学校区では、水による事故の未然防止といざというときに命を守る行動について日頃から指導しています。今回は、日頃から水難事故や救急救命に携わっている方に講師を依頼し、夏休み前の時期にご指導をいただきました。

３　今後の地域学校協働活動（予定）

１２月２２日（火）　オオヒシクイ観察会（稲敷雁の郷いなしき雁の郷友の会）

１２月～１月　　家庭科調理実習ボランティア（２回実施予定）

４　今後の桜川中生徒によるボランティア活動（予定）

８月１６日（日）・２３日（日）『夏休み宿題応援し隊』（桜川公民館）

・桜川小学校の児童に勉強を教え、その後異校種間でのレクエーションで楽しく交流します。

〈Ｒ７年度の活動から〉

１０月３１日（土）～１１月３日（日）『公民館まつりボランティア』（桜川公民館）

・桜川公民館まつりにおける出店の手伝いや、生徒会によるワークショップでの体験活動等（Ｒ７年度はスライムづくりを実施）

〈Ｒ７年度の活動から〉

グランドデザインでもお示ししたとおり、本校では『生き方の育成』について、地域とのふれ合いを通したキャリア教育の充実に努めています。

①　地域の方々とともに活動し生き方を学ぶ ②　地域の人材から学ぶ ③　地域の環境から学ぶ

これからも、地域に根ざしたコミュニティースクールとして、様々な連携や交流の中で子どもたちの生き方の礎を育てていきます。